

平成 28 年第 10 回女川町教育委員会会議録

- | | | |
|----|-------------|--|
| 1 | 招集月日 | 平成 28 年 9 月 20 日 (火) |
| 2 | 招集場所 | 役場仮設庁舎 2 階 第 1 会議室 |
| 3 | 出席委員等 | 1 番 横井 一彦 委員
2 番 平塚 征子 委員
3 番 丸岡 泰 委員
4 番 阿部 喜英 委員
村上 善司 教育長 |
| 4 | 欠席委員 | なし |
| 5 | 説明のため出席したもの | 教育総務課長 小海途 聡
教育総務課 教育政策監 春日川真寛
生涯学習課長 佐藤 毅 |
| 6 | 本委員会の書記 | 教育総務課 課長補佐 笥 由佳子 |
| 7 | 開 会 | 午前 10 時 00 分 |
| 8 | 会期の決定 | 会期は本日 1 日限りといたします。 |
| 9 | 前回会議録の承認 | 教育長 初めに、前回の会議録の承認の件をお諮りいたします。すでに配布されておりますが委員の皆様方何かお気づきの点はありませんか。
無いようですので承認とさせていただきます。 |
| 10 | 会議録署名委員の指名 | 教育長 1 番 横 井 一 彦 委員
2 番 平 塚 征 子 委員 よろしくお願いいいたします。 |
| 11 | 議 事 | 教育長 それでは、議事に移りたいと思います。
第 19 号議案「女川町心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について」をお諮りします。
書記に議案を朗読させます。
(書記朗読説明)
教育長 第 19 号議案については人事に関する議案ですので、秘密会で審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。
(「異議なし」の声あり)
教育長 暫時休憩します。
(秘密会)
教育長 再開します。 |

	<p>続きまして、第 20 号議案「女川町学校給食運営審議会委員の委嘱について」をお諮ります。</p> <p>書記に議案を朗読させます。</p> <p>(書記朗読説明)</p>
教育長	<p>第 20 号議案についても人事に関する議案ですので、秘密会で審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>暫時休憩します。</p> <p>(秘密会)</p>
教育長	<p>再開します。</p>
12 報告事項	
教育長	<p>続きまして、報告事項に入ります。</p> <p>はじめに、私から「教育長報告事項」と「別添資料」に基づき報告をさせていただきます。よろしくお願いいいたします。</p> <p>はじめに、「第 2 学期、実りある学期に」ということで書かせていただきました。</p> <p>第 2 学期がスタートして、間もなく 1 カ月が過ぎようとしております。休み明け、厳しい残暑が続いたり、台風が直撃したりということで、子どもたちも先生方も大変だったのでございますが、校長先生、教頭先生方のリーダーシップのもとで小学校も中学校も、子どもたちは元気に学校生活を送っているところでございます。</p> <p>委員の皆様ご存じのように、2 学期は非常に長丁場でございます。各種行事もたくさんございます。先生方も大変だと思っておりますが、何よりも喫緊の課題である子どもたちの学力向上への取り組みなど、一つ一つじっくりと確実に取り組んでいただくよう、そして実りある第 2 学期となるよう、23 日に開催されます校長・教頭会議でお願いをしたいと考えているところでございます。</p> <p>子どもたちは、この 2 学期で一つでも力がつくように、あるいはできることがたくさん増えるような学期にしてほしいと願っているところでございます。</p> <p>続きまして、中学校関係でございますが、休み明けに、女川中学校運動会、石巻地区中総体駅伝競走大会がございました。運動会には、教育委員の皆様方にはお忙しいところ足を運んでいただきまして、感謝申し上げます。</p> <p>生徒数が 200 人を割って 160 人というこぢんまりとした運動会だったのですが、パワーは 300 人以上いたときと変わらないと</p>

感じたところでございます。改めて子どもたちの頑張りに心からの拍手を送りたいと思いますし、これまで短い期間で指導した先生方に敬意を表したいと思います。

運動会が終わってすぐ、中総体駅伝競走大会がございました。

2ページに入らせていただきます。

石巻地区の駅伝はここ何年間か、桃生中学校周辺を使って行われております。2校出場のシード権がございまして、男女とも12位以内に入ると翌年度は2チーム出場できる権利が与えられます。前年度、女川中学校は男女とも12位に入っておりましたので、2校、今年も出場しました。

男子は33チーム、女子は35チームの出場、その中で女子が頑張りました、Aチームが7位で入賞しました。男子Aチームは12位と権利獲得ぎりぎりの順位でしたが、健闘いたしました。

なお、男子Bチームは31位、女子Bチームは24位でした。

区間入賞者は、ここに記されているとおりでございます。

石巻日日新聞に阿部藤吉郎君が走っているところ、石巻かほくには1年生女子の阿部さんが走っているのが載ったようでございます。阿部藤吉郎君が頑張りました、第1区を第2位で走りました。

駅伝練習については、子どもたちは夏休みから全員参加で練習に取り組んでまいりました。これは子どもたちの課題でもあります持久力アップの一環としての取り組みでもございます。運動会後の疲れもあったようですが、このような結果になったということで、生徒の頑張りをたたえたいと思っているところでございます。

運動会の前、駅伝競走の前に、委員の皆さんご存じのように台風が直撃いたしました。幸いにも宮城県は大きな被害はなかったのですが、岩手県では大きな被害がございました。特に岩泉町の被害は甚大で、今でも町民の皆様は大変なようでございます。改めて自然の恐ろしさを痛感させられましたし、亡くなられた皆様方に心からお悔やみを申し上げる次第でございます。また、一日も早い復興を願っております。

本町では30日に「第1号特別警戒配備態勢」を敷きました。小・中学校は臨時休業日とし、避難所を総合体育館と勤労青少年センターに開設しました。

これにつきましては、細かい資料がたくさんあり恐縮ですが、「別添資料」にこのような形でやっているということで全部、1～6ページ目まで載せております。1～3ページの上段までが8

月 29 日からの対応状況を記したもので、4 ページは台風の進路、5～6 ページは雨量の関係、6 ページは風向等も入っておりますが、このような資料に基づいて対応させていただきました。竹浦漁港では第 3 漁業用道路護岸の上部工が海中に転落、できたばかりの駅前駐輪場屋根の破損、第一保育所のホールの雨漏り、地域医療センター下、石浜・崎山での冠水などの被害がありました。幸いにも、中学校校舎で雨漏りはあったのですが、子どもたちや校舎等の被害はございませんでした。台風通過後の校舎内外の点検等では、校長先生、教頭先生にはご苦勞をおかけしました。

先程も話しましたが、自然災害の恐ろしさを痛感したところでございますが、もう一度危機管理に対する、教職員、特に子どもたちの意識をこれまで以上に高めていくよう、23 日に開催されます校長・教頭会議でお願いしたいと考えているところでございます。

また台風 16 号が接近しているようでございます。直接ではないようでございますが、大きな被害がないことを祈っております。大きな 2 番「小・中学校関係」でございます。

休み明け、小学校、中学校でいろいろな行事がございました。小学校では、5 年生が 9 月 6 日から 8 日まで花山自然教室に行きまわりました。花山の恵まれた自然の中で子どもたちは元気に過ごしてきたようでございます。

それからプール納めがあり、今年は小学校、中学校とも 18 日間開放いたしました。小学校では 1 日平均 71 人、3 人に 1 人が来ていた計算になると思います。中学校は 18 日間で延べ 393 人、1 日平均 21.8 人。小学校と比べると少ないのですが、中学校は部活動などいろいろあるのかなというところでございます。

小学校では着衣水泳もやっており、各学年、服を着たまま、最後の水泳の授業を行ったようでございます。

4 ページに入らせていただきます。

中学校では休み明けに、短い期間でしたが、運動会への取り組み一色でございました。

そのような中で、実力テスト、数学検定、それから 9 月 6 日から 28 日まで教育実習生が来ております。今年度は、東京にございます文京大の千田さんが英語で実習をされております。

それから、新人大会が近いということで、9 月 13 日から 23 日まで部活動強調期間になっております。

今週の土曜、日曜が新人大会でございます。各部とも頑張っ

ほしいと願っております。

3番目に入ります。

第3回教育長会議が8月26日に開催されました。奥山所長からは「教員採用候補者選考について」と、あとでまたお話ししますが、教職員の事故が相変わらず続いているということで、教職員の服務規律の徹底を再三再四話されたところでございます。

それから、人事の時期になったということで、教職員人事についてしっかりと対応していただきたいという指示があったところでございます。

さらには、管理職選考等についてもお話がございました。

各係等からのお話、あるいは協議では、ミドルリーダーの育成や、採用結果を踏まえたときの石巻地区の状況などの話があったところでございます。

情報交換では、夏休みの話が出たところでございますが、石巻管内は大きな事故等はなく、安堵しているところでございます。前回も話しましたが、教員採用試験は、来年度、宮城県と仙台市で別々に行うこととなります。

なお、今年度は、小学校、中学校とも教員採用試験の合格者はなしという厳しい状況でございました。講師の先生方にはご苦労をかけているのですが、何とか一次選考を通過できるように来年に向けて取り組みを行っているところでございます。

5ページに入らせていただきます。

先程も少しお話をさせていただきましたが、マスコミ等でも報じられ、委員の皆様方もご承知のことと思いますが、服務規律確保に向けた緊急会議が仙台合同庁舎で行われました。これにはすべての県立学校、各市町村教育員会教育長等が出席したところでございます。

私は議会開催中で決算審査の日と重なったためにどうしても出席できず、欠席させていただきました。

なお、「別添資料」7～8ページに高橋県教育長の訓示内容、9ページに新聞記事がございますが、ご覧になっていただきたいと思っております。

4月4日に臨時の県立学校長会議を開催して、年度当初に服務規律の確保をお願いしたところですが、すぐにそのような事故が起きたということで、県教育長も頭を痛めているという報告をいただきました。

これは県立学校のみならず、各市町村で服務規律の確保、何よ

りも不祥事の根絶を目指した実践に取り組んでいただきたいという指示があったようでございます。

本町でもこれを受けまして、校長、教頭にすぐこの資料を配付いたしました。また、くり返すようですが、23日の校長・教頭会議でもしっかりとお話をさせていただきたいと思っております。

続きまして5番目、第6回女川町議会定例会が9月5日から14日まで行われました。

一般質問では、阿部律子議員から「給食費の無償化実施を」というご質問があり、この中で子どもの貧困が取り上げられました。生涯学習関係では、鈴木公義議員から「東京オリンピックとの関わりを」ということで、新たな種目になったものを一つのきっかけにして、人を集めるような工夫をしてはどうかというご質問でございました。

それから昨年度の決算審査がありまして、いろいろご質問があったところでございます。学力向上策の成果は出ているのか、スクールカウンセラーの成果はどのようになっているのか、あるいは向学館にかかわること、子どもたちの読書好き等々、昨年度の決算を踏まえてのご質問がありました。

そのほか、ここに記されているとおりでございますが、新聞等でも取り上げられましたが、議会の最終日に発議案が出され、「健康なまち宣言」の決議が行われました。

これにつきましては「別添資料」10ページをご覧くださいと思います。

議員全員のご提案で、「健康なまち宣言」の決議ということで、教育委員会でいつも話しております「早寝・早起き・朝ごはん」を掲げていただきましたが、「早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣を心がけ」ということで、大きく三つここに宣言をしているところでございます。

これを踏まえまして、小・中学校でも、これまでやってきた「早寝・早起き・朝ごはん」「女川体操」をもう一度再確認させていただき、「健康なまち宣言」に対応していきたい、あるいはいろいろな取り組みを行っていきたいと考えているところでございます。

それから、人事案件で平塚征子教育委員が満場一致で再任されました。おめでとうございます。またこれからもよろしくお願い申し上げます。

6番目の校長・教頭会議は、何度も繰り返しておりますが、23日に開催される予定でございます。

生涯学習関係については、あとで課長から説明があるかと思いますが、この1カ月間いろいろな行事があったところでございます。

6ページに入らせていただきます。

その中で、少年の主張石巻地区大会がありまして、2年生の澤田遥希さんが「北極星に向かって」という題で、最優秀になると県大会に行けたのですが、その次の優秀賞を獲得いたしました。すばらしい発表だったと星圭担当からご報告をいただきました。

あとで課長からもあるかと思いますが、ふるさとスポーツ祭で、ペタンクやソフトボールで女川代表チームが大活躍したところでございます。

その他といたしまして、ここに掲げてあることがいろいろありました。

「女川の教育を大学生と語る会」では、宮城教育大学と東京学芸大学の学生がまいりまして、町内を見ていただき、女川の教育のみならず、まちづくりのことについていろいろ、大変貴重な意見をいただいたところでございます。

それから下の方にありますが、今村復興大臣に町を訪問していただきました。その次の日に「復興庁北尾参事官外来訪」と書いてありますが、これは新しい小・中学校の学校財源に係るということで、財源は、これまで課長を中心にみんなで頑張ってきたまいりました。今年から春日川教育政策監に来ていただき、大変奮闘していただいているところでございます。まだ細かいところまでは言えないのですが、私も課長も春日川教育政策監もいよいよ終盤だという意識で、今、頑張っているところでございます。次の教育委員会、遅くとも11月の教育委員会までには、しっかりと学校財源のことについて報告ができるのかなと思っております。

これまで町長をはじめ、東野副町長、あるいは城井前政策調整監、現在の政策調整監にもご尽力をいただき、町をあげての対応を、水面下でやっているものですから細かいところをはっきりと言えないところはあるのですが、大変お力添えをいただきました。まさにチーム女川で取り組んでいたと言っても過言ではございません。特に今年度いらした春日川教育政策監には、来てすぐにこの仕事ということでご苦勞をおかけしましたが、すばらしい力を発揮していただきました。

これから申請をして、新しい小・中学校ができればと願ってい

るところでございます。終盤を迎えているところでございます。これについては、宿題返しをやっているというような報告だけで、水面下で確定しなかったのも、教育委員会の場ではなかなか報告ができなかったのですが、間もなく報告ができるかと思えます。私どもも最後の最後まであきらめずに頑張っていきたいと思っているところでございます。

なお、北尾参事官ほかには出島を見ていただき、時間があって江島まで行くことになり、出島、江島の五小三中跡も見ていただきました。参事官には、女川町の六つの小学校があった時代と、塚浜には行かなかったのですが、中学校が四つあった時代をしっかりと認識していただきましたし、跡地の利用、あるいは新しい小・中学校になったときのソフトの問題にも話が言及したところがございます。

そもそも論という部分と、新しい小・中学校はどのような教育をするのか、ほかから選ばれるようななどのような学校をつくっていくのか、最終的にはそういう話になるのかなと思っております。

フレームは非常に立派だが学力はこうだとなったときに、下を向かないように、とにかくこれから頑張ってもらいたいと思っているところでございます。

最後に、「おわりに」ということで、ここに書かせていただきました。オリンピックもそうでしたが、パラリンピックというのは、今回金メダルは取れなかったのですが、いろいろ感動を与えてくれると思っております。鈴木公義議員からオリンピック関連の質問が出たのですが、パラリンピックは難しいのですが、ああいう意識を町内にも少しずつ植え付けていけたらと個人的には思っているところでございます。

2学期、いろいろこれからあると思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私からは、以上でございます。

続いて、教育総務課長から報告させます。

教育総務課長

私からは、いつものように資料に基づきお話をさせていただきます。A4判の資料を付けております。

まず、日程関係につきましては、教育長からお話がありましたので割愛をさせていただきます。

2、その他で、女川町学習塾代等支援事業の経過をご説明させていただきます。

昨年度からいろいろございました。7月25日に女川小学校PT

A役員会に概略の説明を、翌日、女川町子ども子育て支援会議にも同様のお話をさせていただきました。保育所関係といたしましては、第一保育所、第四保育所に8月2日、3日に説明をさせていただきました。8月23日には、女川中学校のPTA役員会にお話をさせていただいております。高校生が客体として増えてきたので、町内の高校生にアンケートを8月3日から31日まで、調査票の配付数が188人で、調査票の回収数が67人、回収率は35.6%でございます。

内容につきましては、以下のとおりでございます。

今からの予定になりますが、色紙を付けておりますが、この「女川町学習塾代等支援事業のお知らせ」のチラシの内容を町の広報に載せております。

9月19日の週に、町内学習塾（山内先生、藤中先生、遠藤そろばん、絆フレンズ）にこのチラシを用いて事業内容の説明に今週あがりたいと思っております。

9月26日の週に、学校を通じて申請書の配付を小学校、中学校にさせていただきます。申請書のほかに、前回お話をさせていただきました分かりやすい記載例とこのチラシを入れて、個人あてに通知をさせていただきます。

保育所、高校生分は郵送により申請書の配付をさせていただきます。

10月3日から申請受付を開始させていただきたいと思っております。

学習塾代等支援事業につきましては、以上でございます。

1枚めくっていただきまして、「平成27年度女川町基礎学力充実支援事業の実施状況」ということで、助成状況は前回お話をさせていただきましたが、合格者数をお話ししていなかったもので、中学校、小学校それぞれの合格者数を入れております。

中学校の漢検合格者は、3級が5名、4級が3名、5級が3名、計11名。受検した子どもは8名（3年）と2名（1年）で10名を上回っているのですが、補助金の申請を出さないで受けている子どももいるようでございます。

中学校の英検につきましては、44名受けて、43名合格しております。数検につきましては16名。

小学校につきましては、すべて漢検で、70名が合格しております。

二つ目でございますが、県教育委員会教育企画室からの依頼で、10月30日、石巻専修大学を会場に「ルルブル運動」のイベント

で「女川体操」を披露してほしい旨の連絡があり、それぞれの校長先生、教頭先生に入っただき協議をさせていただきました。

当初、小学校と中学校合わせて20～30名の出演を決めたのですが、ステージがそれほど広くないということで、女川小学校の児童のみ15名が出席予定でございます。

時間帯につきましては、専修大で12時過ぎにやる予定でございます。

これも未定稿なのですが、「ルルブル女川スポーツフェスタ」ということで、色紙の次にチラシを入れております。

カラーコピーの次に内容が載っておりますが、右側に「みんなで踊ろう！女川小学校のみんなと女川体操 ルルブルロックンロール」ということで、時間帯が12時15分から13時までの間に女川体操とルルブルロックンロールを実施する予定でございます。

続きまして、何回かご説明をさせていただいておりましたが、「由紀さおり・安田祥子手づくり学校コンサート」が9月29日、13時50分から女川中学校を会場に実施されます。これもチラシ等がないものですから、学校と打ち合わせをさせていただいたスケジュール表を入れております。13時50分から15時20分まで1時間半、「由紀さおり・安田祥子手づくり学校コンサート」がでございます。

1枚めくっていただきまして、女川中学校生徒に係る不良行為についてご説明をさせていただきます。

8月24日（水）、新田仮設住宅に住む女川中学校の男子生徒が隣人宅に許可なしに侵入した件でございます。隣人宅の奥さんが12時過ぎに戻ってきたら、その子どもがご自宅のパソコンを勝手に使っていたという状況でございます。

隣人宅でもいろいろ聞いて、その後、学校でも子どもと保護者を呼んでいろいろ話をさせていただいたところ、平成28年4月頃から行われていた模様でございます。その後、被害届等も隣人宅からは出なかったことから、石巻警察署の生活安全課で保護者と本人を呼んで厳しく指導をさせていただいたところでございます。

時を同じくして、教育委員会、中学校、小学校、新田仮設住宅の自治会の会長、民生児童委員を踏まえて、今後の男子生徒のこともなのですが、隣人宅には女子中学生と女子小学生と、中学校の男子生徒の妹もいるものですから、その辺の教育的な配

慮をどのようにすればいいかという打ち合わせ等、相談をしたところでございます。

続きまして、給食の異物混入ということで、9月13日、女川中学校でございます。乾燥ビーフンの水戻し中にごく小さい異物（5mm以下）、詳細がまだ不明でございます。発注先に照会をしている最中でございます。この日の乾燥ビーフンを使ったおかずについては、提供を中止させていただきました。

その翌日の9月14日、女川小学校で調理過程にミートソースに糸くずが入っているのが発見されました。小学校の場合は完全に糸くずということが分かりましたので、開けた状態のミートソース、まぜる前でしたので、そのミートソースを除去して、なすのミートグラタンを提供したところでございます。

私からの報告は、以上でございます。

教育長
教育政策監
教育長
生涯学習課長

続いて、教育政策監から何かございませんか。

特にございません。

最後に、生涯学習課長、お願いいたします。

生涯学習課からはいつものとおり、生涯学習課の事業一覧表を使用いたしまして、内容について触れさせていただきたいと思っております。

まず9月ですが、2日に、出島で震災後初めて島に直接行って芸能活動を見ていただくということで、今年、離島芸術鑑賞会を企画し、実施いたしました。

内容的には、落語家の六華亭遊花さん、昔の名前でいうとTBSのかわのめえりこアナウンサーなのですが、小遊三師匠の弟子に入って、小遊三師匠から六華亭遊花という名前をもらって今活動しているのですが、その方に来ていただいて落語をしていただきました。

当日は、養殖関連の仕事とも重なって男性はあまり参加できなかったのですが、女性の方に数多く、30人ぐらい来ていただいて、約1時間強にわたって笑って、みんな笑顔で楽しく時間を過ごしたという内容でございます。

私も当日出島に行ってきて、これは来年度以降も継続が必要だという判断をさせていただきました。来年度以降も何かしら離島の芸術活動については継続してやっていきたいと考えております。

それから8日の少年の主張石巻地区大会は、先程教育長から報告があったとおり、2年生の澤田さんが頑張って優秀賞という結果を得ました。

11日のヘルシー石巻地区大会ですが、今日の石巻かほくにも結果が載っていましたが、6種目中、女川町は4種目参加いたしました。その4種目中、家庭バレーボールでタックルが3位、ペタンクで浦宿三区が優勝、清水地区Aチームが第3位、それからソフトボールで寿会が準優勝と、大変頑張ってください、当日けが人もなく無事帰ってきております。

10月になりますが、10月10日にスポーツレクリエーション祭、これは毎年やっている秋のイベントでございますが、今年も10月10日に実施いたします。内容といたしましては、去年と変わらず、体力等を中心に体育館を使って実施するという内容です。それに併せまして、コバルトーレの協力を得まして、全日本女子の佐々木前監督に来ていただき、サッカークリニックを同時に開催するという内容となっております。

それから、今日ご案内状を皆さんにお渡しさせていただきましたが、16日に、今年で3回目になるかと思いますが、町民ミニ運動会を実施いたします。

これは例年どおり種目は変わりありませんが、一般参加の5種目、その間に小学校の児童に参加していただき、1年2年の種目、3年4年の種目、5年6年の種目と3種目を一般参加の間に入れて、全部で8種目を実施、9時半の開会式で始まり12時頃の終了の目安というタイムスケジュールで計画をしております。

29日に図書室まつりがございます。昨年までの内容を検討しつつ、今年も基本的には同じような内容でやりながら、決算審査でも出たように、少しでも子どもに読書活動に興味を持たせる意味合いも兼ねて、積極的にやっていきたいと考えているところでございます。

すみません、一つだけ追加です。

ヘルシー大会ですが、来年度は主会場が女川町になります。

それから、毎年、東北総体が開催されていますが、平成30年度は宮城県が会場地で、その中の柔道競技が女川町で開催されるということも決定しておりますので、今後、その辺についても29年度に具体的にやっていきたいと考えております。

簡単でございますが、生涯学習課からの報告とさせていただきます。以上です。

教育長 ありがとうございます。

それでは、ただ今の報告につきましてご質問等がありましたらお願いいたします。

もしなければ、協議会で思い出したら出していただければと思います。よろしいですか。

(発言なし)

13 教育長 なければ、報告事項は終わらせていただきます。

その他 教育長 その他でございますが、何か委員さんからございませんでしょうか。

丸岡委員 お礼を申し上げます。9月13日、14日にオーストラリア国立大学の「ザ・歌舞伎」というサークルが石巻地区にまいりまして、13日に石巻専修大学で交友会、14日に河北総合センタービッグバンで歌舞伎の上演をしました。女川町教育委員会から後援をいただいております、ありがとうございました。

私の力不足で、歌舞伎の上演を見に来たお客さんがやや少なめで、45名ぐらいだったのですが、来た方は、オーストラリアの学生が熱心に歌舞伎を練習して上演しているので、感心して帰りました。

三島由紀夫の「鰯売恋曳網」という作品だったのですが、私も歌舞伎を真剣に見るのは生まれて2回目ぐらいなのですが、オーストラリア国立大学の学生は30年間ぐらい歌舞伎を勉強するという活動を続けていて、今回来た学生も5カ月ぐらいかけて台本を読み下ろすところから始めて、非常に立派な上演活動でした。

なぜオーストラリアで30年も学生歌舞伎が続いているのかという話を監督・演出をしておられるオーストラリア国立大学の池田俊一先生にお伺いしたのですが、オーストラリアは歴史の浅い国なので、古いものに対して感心がある、日本の様式美のようなものに関心があるというお話で、我々は日本にいるので古いものがあるのは当たり前ぐらいに思っているのですが、深い歴史に根差したアイデンティティがあるというのは、日本が誇るべきものであるのだなということをお話されたように感じました。

取り急ぎお礼申し上げます。

教育長 ありがとうございました。議会開催中に見に行けなかったのが残念でしたが、ご苦労さまでございました。

ほかにありませんか。

(発言なし)

教育長 では来月の日程を決めさせていただきたいと思います。

[10月18日(火)午前10時からということで調整]

教育長 18日火曜日ということで組ませていただきます。
以上で、第10回女川町教育委員会会議を終了させていただきます。

14 閉会 午前11時54分
15 本委員会の議決の次第は、次のとおりであります。

- (1) 第19号議案 「女川町心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について」(承認)
- (2) 第20号議案 「女川町学校給食運営審議会委員の委嘱について」(承認)

16 この会議録の作成者は、次のとおりであります。

教育総務課課長補佐 笥 由佳子

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成28年10月18日

会議録署名委員

1番委員横井一彦.....

2番委員平塚征子.....

|